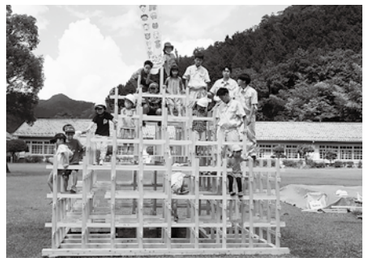
夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

篠山産業高等学校　地域盛り上げ隊



田中勇弥さん、**中澤　巧**さん、**平塚　蓮**さん、**細見琉偉**さん

12月１日から25日まで、味間まちづくり協議会がJR篠山口駅東口でウインターイルミネーションを開催。約60本の竹あかりが駅前を彩りました。

この竹あかりは、篠山産業高校の地域を盛り上げ隊のメンバーが中心となり制作。地域の方から竹を譲り受け、竹を大小のサイズに輪切りにした後、ドリルで穴を開けて、LED電球を入れて完成させました。メンバーの細見琉偉さんは、「ぼくたちもまちの活性化のために何か取り組みたいと思い、この事業に協力しました。竹の節の取り方や防水対策、電気の配線など、悩むことも多くありましたが、産業高校で培った技術の集大成を披露できました」と笑顔で話してくれました。

このほか、９月４日に行われた篠山チルドレンズミュージムのワークショップ「ナンニナルday」で、子どもたちと一緒に木製のジャングルジム作りにも取り組んだ皆さん。夏休み中には、設計した一級建築士の中井章博さんの作業場に通い、約200本もの材木加工に取り組まれました。

大学連携でんしょばと

問い合わせ
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ　☎FAX506-6628
丹波篠山フィールドステーション　☎FAX506-2366

学生・アクションラーニング

TAMBASASAYAMA FIELDSTATION 丹波篠山フィールドステーション

第３回丹波篠山研究発表会を開催します

丹波篠山研究発表会は、市内で調査研究や実践活動をしている大学生や研究者の成果を市民の皆さんに報告するイベントです。

今年は、実習授業やゼミでの活動、学生団体での取り組みなど、多くの学生による報告を予定しています。

お世話になっている地域の方々には、１年間の成果をぜひ聞いていただきたいです。また、これから大学生や大学研究者と何か一緒にやってみたいという方も、ぜひご来場ください。

●日時　**２月26日(日)**　10:00～16:15（予定）
●場所　丹波篠山市民センター　催事場１・２
※要申し込み。

主催：丹波篠山研究会
共催：神戸大学農学研究科地域連携センター /丹波篠山市/丹波の森研究所/一般社団法人丹波篠山キャピタル

※プログラムおよび事前申し込み方法は、神戸大学丹波篠山連携事業のwebサイト・新聞などでご案内します（２月上旬予定）。https://sasayamalab.jp/
（清水夏樹さん：神戸大学農学研究科特命准教授）

古文書にみる
「丹波篠山の特産あれこれ」

日本農業遺産認定

丹波篠山の黒大豆栽培・３００年の歴史

それってスゴいの？

明治時代
丹波篠山の黒大豆が博覧会で入賞！

2021年９月号（Vol.5）で「明治28年（1895）第四回内国勧業博覧会に波部本次郎が出品した「波部黒」が、出品された大豆4,114品の中で最高ランクの５品に選ばれ、有功二等賞を受賞」と紹介しました。今回は「何が評価されたのか」「有功賞ってどうスゴイの？」などを読み解いていきましょう。

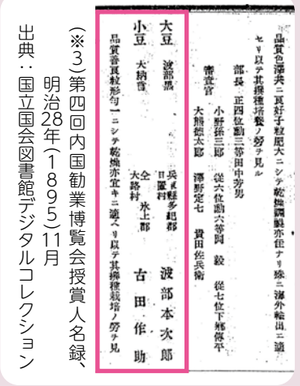
内国勧業博覧会では、農産物以外の部門もあり、出品数は何十万点にも上ります。黒大豆は「第三部 農業、森林及び園芸」部門の「第23類 穀菜及特用植物」の「其一 穀菜類」に分類され、ほかには米・小麦・綿・煙草などが該当します(※1)。

さて、この分野では何が審査されていたのでしょうか？第四回内国勧業博覧会審査内規（※2）によると「品質、形状色、香味、色澤（色つや）、滋養、乾燥、調製、貯蔵、甘味、價格（価格）、適用、産額、販額」と細かく審査の基準が示されています。このうちもっとも優れた者が“名誉賞”、前回の博覧会から大きく発展・改良した者が“進歩賞”を与えられ、波部本次郎が受賞した有功賞は「物産の増産、販路拡大、低価格化などの功労がある者」へ与えられる賞だったそうです。

それではいよいよ、審査結果を見てみましょう。「第四回内国勧業博覧会授賞人名録」(※3)に審査員からの講評が記されていました。ここには「品質がよく、粒形が均質で、乾燥が適切になされている。こうしたいい品物ができているのは選抜育種による」と書かれています。つまり、丹波篠山の黒大豆は、全国規模の品評会で江戸時代から続けてきた種子を守り育てる選抜育種の取り組みが認められ、質と形ともに評価された全国一の黒大豆と評されたわけです。

（※1）第四回内国勧業博覧会諸規則 明治27年（1894）２月
（※2）第四回内国勧業博覧会事務報告 明治29年（1896）４月

内国勧業博覧会会場の様子、写真右上に「兵庫県」の看板がみえる。（第四回内国勧業博覧会写真、明治28年、桑田正三郎 編）



（※3）第四回内国勧業博覧会授賞人名録、明治28年（1895）11月
出典：国立国会図書館デジタルコレクション

日本農業遺産認定を契機に始まった本連載も今回で22回目となりました。紙面を通じてご意見いただき、ありがとうございました。今回以降、この連載は不定期連載として、今後、新たな事実の発見などがあれば紹介していきます。

ご意見募集中です

送付方法
１）電話・FAX
☎　552-1114
FAX　552-2090
２）メール
norin_div@city.sasayama.hyogo.jp
３）ホームページ
下記の二次元コードを読み取ってください

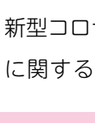
新型コロナウイルス 感染症対策

現在は第８波、インフルエンザとの同時「流行期」に入っています。市民の皆さんには、引き続き、手洗い、マスク、小まめな換気など、感染拡大防止にご協力をお願いします。

01

限りある医療資源の中で、必要な方に適切な医療を受けていただけるよう、重症化リスクなどに応じた外来受診・療養にご協力ください

発熱や風邪症状がある方



重症化リスクの高い方 ・65歳以上の高齢者 ・基礎疾患を有する方 ・妊娠している方 **小学生以下の子ども**	まずはかかりつけ医または、発熱外来に電話で相談の上、**受診してください。**
重症化リスクの低い方 （上記以外の方）	まずはご自身で**抗原検査キット**での検査にご協力をお願いします。

コロナ陽性が判明した方

①65歳以上の高齢者 ②入院を要する方 ③重症化リスクがあり、コロナ治療薬の投与、または酸素投与が必要な方 ④妊娠している方	**医療機関から保健所への届け出の対象者です** 丹波健康福祉事務所（保健所）から電話やショートメールなどがあった場合は、健康状態の確認などにご協力をお願いします。
①2歳以上64歳以下の方 ②基礎疾患がなく、肥満（BMIが30以上）でない方 ※BMI計算式 ［体重（㎏）］÷［身長（m）］÷［身長（m）］ ③軽症の方 ④妊娠していない方	**全てを満たす方** 医療機関から保健所への届け出対象外で自主療養が可能です。自主療養登録をお願いします。 →兵庫県陽性者登録支援センター **いずれかを満たさない方** 重症化リスクの高い方は医療機関を受診ください。

※自主療養の方でも状態が悪化する場合は我慢せず、かかりつけ医または発熱外来に電話で相談のうえ、受診してください。

02

発熱などの体調不良や感染時に備え、事前に常備薬、抗原検査キット、食料品、日用品などを準備しておきましょう

03

新型コロナワクチン接種をご検討ください

■ワクチン接種に関するお問い合わせ
丹波篠山市コロナワクチン専用コールセンター
☎590-2205（平日8:30～17:15）

新型コロナウイルス感染症に関する**相談窓口**☎

- 丹波圏域発熱等受診・相談センター　☎0795-73-3765（平日9:00～17:30）
- 兵庫県新型コロナ健康相談コールセンター　☎078-362-9980（24時間）
- 市健康相談窓口（健康課）　☎594-1117（平日8:30～17:15）

地元で働く選択肢 Vol.8

新型コロナウイルス禍により地方での就職や移住を検討している人が増え、地方回帰が注目されています。
市内にはどんな企業が活躍しているのか、インタビューを通じて紹介します！
創造都市課☎552-5106

飯田 英明（いいだ ひであき）さん　48歳
勤続年数：６カ月
出　　身：丹波篠山市
居 住 地：丹波篠山市
卒 業 校：篠山産業高等学校

＼ 所長に聞きました！ ／

こんな魅力あります！

和気あいあいとしていて、言いたいことや相談などがあれば、なんでも話せるところが魅力ですね。また、地元に無くてはならない公共交通機関を職場のみんなで支えているという充実感も魅力の1つだと考えています。

就職を検討する若者にPR!

（キャリアモデル）

大卒の人などは未経験でも、普通運転免許の３年以上の経験があれば採用しています！就職後は、会社負担で大型二種免許を取得でき、研修などの経験を積んでから運転手になることができます。若手を育てるためにベテラン運転手による運転技術やサービス向上のための講習や勉強会もあり、人材育成の環境が整えられています。

飯田さんのある1日

6:00　出社・車両点検
7:00　運行（休憩あり）
12:00　ランチ
13:00　運行（休憩あり）
18:00　退社

小さな頃から田園風景をゆったり走るオレンジ色のバスを見て憧れがあった飯田さんは、48歳の時に思い切って転職され「大型バスを運転してみたい」という夢をかなえられました。

今は地域のスクールバスをはじめ、学生から高齢者まで幅広い年齢層の方を乗せて運行されています。地域に欠かせない公共交通機関を支えているという自負心もあり、忙しい中にも充実感を感じているそうです。

観光シーズンには市外からも多くのお客さまが乗られます。ここ数年、移住される人も増え「親しみのある地元」が再評価されている気がしてうれしく思われています。

休日は、家族やお孫さんと過ごすゆったりした時間が好きで、そういった時間を取りやすいのも働きやすい環境があるからできること。

憧れのバスの運転手をするなら「地元、丹波篠山で」という初心を忘れずに、これからも業務に励みたいと話されました。

現在の仕事内容

路線バス、貸し切りバス、特定輸送などの運転手をしています。地元のお客さまや観光などで訪れたお客さまを安全安心に目的地までお送りするという責任ある仕事です。ただ運転するだけでなく、路面の状況やお客さまの状態を確認しながら運行することが必要です。

こんな人を求めています！

比較的おっとりして優しい人が向いていると思います。運転がうまければいいというわけではなく、お客さまの乗車状況や路面状況を見ながら適切な判断をし、お客さまの気持ちに寄り添うことが大切です。大変な分やりがいを見つけられる仕事です。当社には未経験でも、運転が好きな人や地元貢献したいと考えている人なら、活躍できる環境があると思います。

株式会社ウイング神姫
所在地：糯ケ坪24-1
TEL：552-1157
事業内容：路線バス、貸し切りバス、特定輸送（民間企業の従業員さんの送迎）の運転と運行管理